

ピックアップキラリあさひ

vol.20

まちの主人公は「ひと」。さまざまな分野からキラリ輝く人をピックアップし、紹介します。



羽ばたけ「あさピー」 共に未来へ

旭市イメージアップキャラクター
あさピー作者

馬淵 純加さん(平松)

「“旭ってどこ?”と聞かれ、銚子市の隣と言うと分かってもらえるのが、ちょっと悔しい」と思っていた。ある日、旭の魅力を発信するキャラクターの募集をしていることを知った。幼いころから絵を描くことが大好き。自身が生まれ、暮らしてきた飯岡地域は東日本大震災で津波の被害を受けた。「絵で元気づけられたら……」。さまざまな思いが重なる。さあ、後は描くだけ。

盛んな畜産業から、ひよこをモチーフにした。旭だけに太陽と組んでみるが、しっくりせず断念。参考にと開いた観光ガイドで「おいしい食材がたくさん」と感じ、それを生む農業と漁業をマッチングした。旭とひよこで名を、あさピー。片仮名交じりはかわいらしさの演出だ。美術系に携わっていると思ったら、千葉科学大学の大学院で津波の研究をしている学生。「震災以来、津波への不安を抱える旭市が、災害に強い市となるように……」。自身の研究が生かせればと願っている。また絵への情熱も冷めない。実は独自のキャラクターで絵本を制作中。なかなか進まないそうだが「ほのぼのとした気持ちになれる本が作りたい」と夢を持っている。

「これから皆さんで温かく育ててもらえたら」と、あさピーへ思いをはせる。そして「育つことに未来を感じてほしい」と、ひよこにしたもう一つの理由を話してくれた。そんな彼女も夢を抱き、未来への道を歩んでいる。

「これから皆さんで温かく育ててもらえたら」と、あさピーへ思いをはせる。そして「育つことに未来を感じてほしい」と、ひよこにしたもう一つの理由を話してくれた。そんな彼女も夢を抱き、未来への道を歩んでいる。

行政へ一言!

私が言うのはおこがましいのですが、これから、あさピーをいろいろな場面やイベントに登場させてほしい。そして旭市を全国区にしてもらえたら。

【旭市イメージアップキャラクター あさピー】

応募606作品の中から最優秀賞に輝いた作品。トマトの帽子に緑の羽、イワシの尾びれを持つひよこの男の子で、いつも走り回り、泳ぎも得意なんだとか。4月の袋公園桜まつりで、着ぐるみでのデビュー予定だ。



おいしく食べよう

旭産

簡単・ヘルシーレシピ



春菊に豊富に含まれるカリウムには、ナトリウムの排せつを促す作用があり、高血圧の予防に役立ちます。カリウムは、積極的に取りたいもの。野菜や果物などに豊富に含まれています。

材料 (4人分)

春菊…………… 1束(150g) みりん…………… 大さじ3
白菜…………… 400g しょうゆ…………… 大さじ2
サケ水煮缶…… 1缶(180g) 油…………… 大さじ1
だし汁…………… 300ml

【VOL.37】春菊とサケの煮浸し

1人分の栄養価 エネルギー156kcal、塩分1.7g

作り方

- ①春菊は根元の硬い部分を落として4～5cmの長さに切る。
- ②白菜は縦に3等分してから3～4cm幅に切り、茎の部分と葉先に分ける。
- ③サケは骨と皮を除き、身を粗くほぐす。
- ④鍋に油を熱して白菜の茎を炒め、しんなりしたら葉先を加えて軽く炒める。
- ⑤③のサケとだし汁、みりんを加え、一煮立ちしたらあくを取り、しょうゆを加えて4～5分煮る。
- ⑥春菊を加えて5分程度煮る。火を止めてしばらく置くと味が染み込みます。

岡旭市保健推進員協議会(☎63-8766・健康管理課 予防班内)

データシート

火災	交通事故
【1月】 平成25年の累計	【1月】 平成25年の累計
建物火災 0件 (0件)	事故件数 157件 (157件)
そのほかの火災 2件 (2件)	死亡者数 0人 (0人)

人のうごき

【2月1日現在】

人	前月比
□ 68,909人	(▲83人)
男 33,729人	(▲50人)
女 35,180人	(▲33人)
世帯数 24,825世帯	(▲7世帯)

【1月の移動】	
転入 76人	出生 45人
転出 113人	死亡 91人